



～戮力協心～ NO.18

2024年1月29日

発行責任者 池尻 和寛

編集責任者 情 宣 部

1月24日、全国青年部は本社会議室において本社折衝を行ないました。職場の青年部員の声や職場実態を基に、以下の4項目について会社に求めました。

本社折衝要求項目

1. 職場の実態を踏まえた要員を配置されたい。
 - (1) 職場の実態に即し、技術継承を見据えた要員の配置を実施されたい。
 - (2) 地元採用を増やし広域転勤を解消されたい。また教育職場を増やされたい。
 - (3) 新入社員の現場配属における出向について、3年でJR貨物本体に戻るなどの出向時に確認した事項を厳守されたい。
2. 人事制度、評価制度を改善されたい。
 - (1) プロフェッショナル職群の昇格・昇級ポイントを改善されたい。
 - (2) 評価制度を公平・公正に改善されたい。
3. 職場環境の改善を早急にはかられたい。
 - (1) 老朽化設備を改善されたい。また、全国の老朽化設備の改善スケジュールを明かされたい。
 - (2) 女性設備について早急に整備されたい。
4. 諸制度、福利厚生について以下の通り実施されたい。
 - (1) 若年退職防止として、5年目・10年目褒賞を設けられたい。
 - (2) 家族手当を標準内賃金に含まれたい。
 - (3) 通勤手当を増額されたい。
 - (4) 全国の老朽化した寮・社宅の更新を実施されたい。
 - (5) 男性の育児参加促進のため、配偶者出産休暇及び育児参加休暇を設けられたい。
 - (6) 新入社員が最初に貸与される盛夏衣の貸与数を2枚から4枚と増やされたい。
 - (7) 資格手当を旧制度通りの支給とされたい。
 - (8) 乗務員への鳥獣対応手当を新設されたい。
 - (9) 帰省旅費の距離制限を100km以上に緩和されたい。

以上

老朽化設備の改善、女性設備の増設について、スケジュールが明らかになっていないことで職場からは不安の声が上がっている。計画性をもってこれらの設備改善を実施されたい！

4. 諸制度、福利厚生について以下（（1）～（9））の通りに実施されたい。

就職希望者にも選ばれる魅力あるJR貨物会社とすべく、諸手当の拡充、寮・社宅の更新、帰省旅費の条件緩和などを求める！また、子どもを産みやすい・育てやすい会社とすべく、他社に先んじて育休制度を充実させることも求める！

将来にわたって青年部員が働ける、安全・安心な職場環境の整備や制度の実現にむけ、会社に強く改善、整備を求めてきました。これからも、職場の声を基とした要求を訴え、実現にむけて闘っていきます。

**青年部は青年部員のための運動を追求し
青年部員のための労働条件改善にむけた活動をしていきます！**

青年部本社折衝実施！

1. 職場実態を踏まえた要員を配置されたい。

慢性的な要員不足で職場はひっ迫、技術継承もままならない状態。広域転勤も常態化、出向先から戻れない人もいる。新規採用を継続的に行ない、職場実態に即した要員配置を求める！

2. 人事制度、評価制度を改善されたい。

プロフェッショナル職群におけるR1→R2への受験条件である28ポイントは高すぎる！評価制度もいまだに公平・公正とは言えない事案が発生している。青年部員個々の気持ちをしっかり受け止め、適正な制度運営と改善を求める！

3. 職場環境の改善を早急にはかられたい。